

紙・印刷機械事業説明会

2009. 6. 9

 三菱重工業株式会社

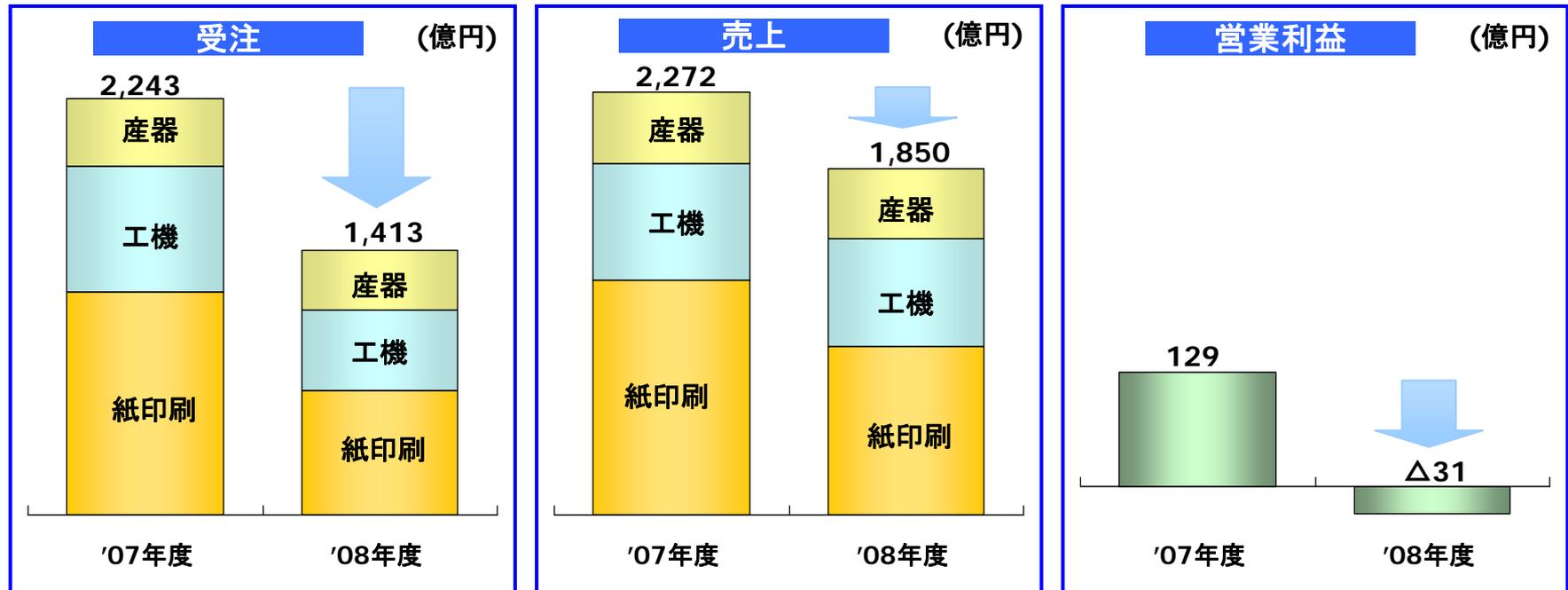
紙・印刷機械事業部長
渡部 健

1. 産業機械セグメント2008年度の総括
2. 産業機械セグメント2009年度の業績見通し
3. 紙・印刷機械事業部の主な製品
4. 紙印刷の2009年度業績見通し
5. 緊急対策「チャレンジ09」諸施策
6. 紙・印刷機械事業部の中長期ビジョン
7. 紙・印刷機械事業部の事業方針

1. 産業機械セグメント2008年度総括

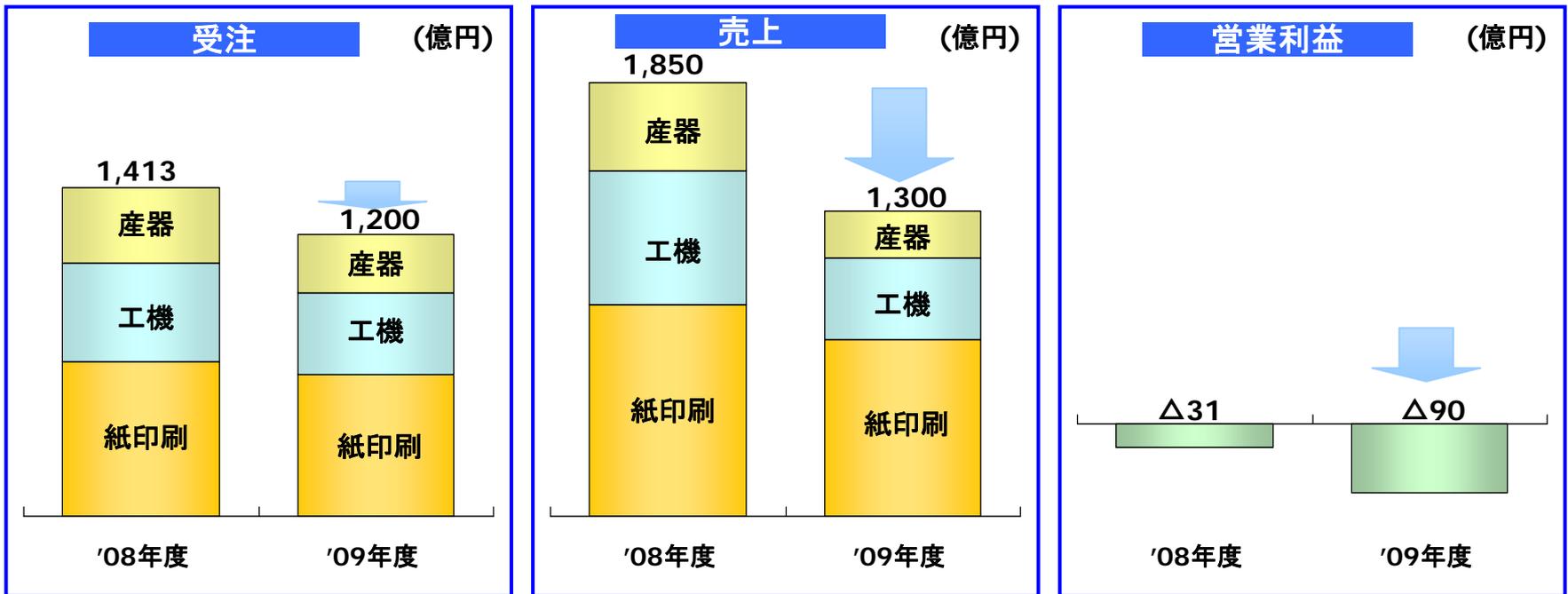
- 金融危機発の不況と急激な円高により、受注・売上が急減し大幅減益
- 生産調整、サービス工事拡大、受注品事業への人員再配置等諸施策を実施するも急激な変化を吸収しきれず。

産業機械セグメント(紙印刷・工作機械・産器)合計



- ▶ 世界不況による需要減少の継続、円高傾向の継続を予想
2008年度より受注・売上が減少し、赤字幅も拡大する見通し
- ▶ 採算改善すべく、全社緊急対策「チャレンジ09」で諸施策を実行

産業機械セグメント(紙印刷・工作機械・産器)合計



3.紙・印刷機械事業部の主な製品

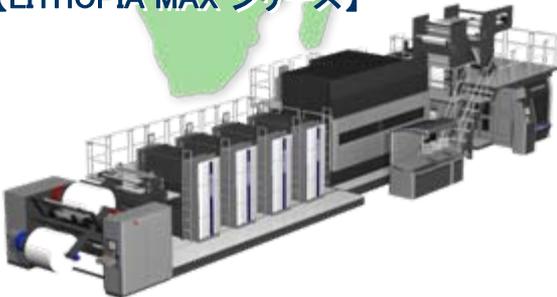
新聞用オフセット輪転機



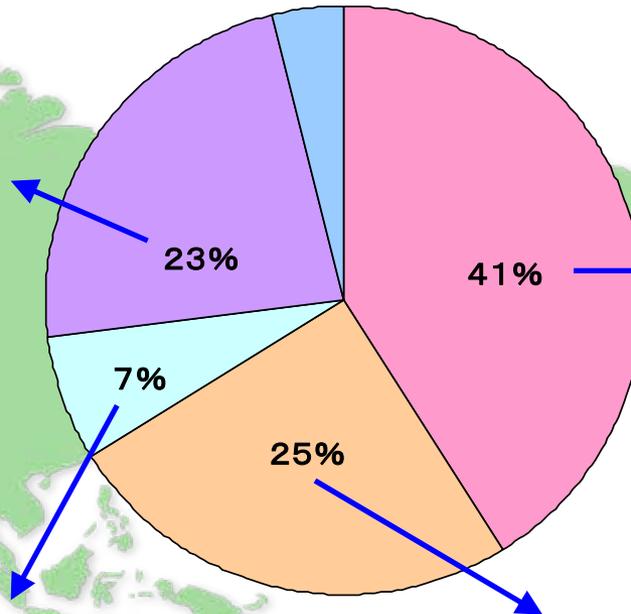
- ・世界最高速機(毎時18万部)
……ダイヤモンド・スター
- ・新型4X1機 (毎時16万部)
……ダイヤモンド・スピリット

商業用オフセット輪転機

【LITHOPIA MAX+シリーズ】



その他
4%



枚葉印刷機

【DIAMOND 300】

- ・2008年度グッドデザイン賞
金賞(経済産業大臣賞)受賞
- ・第38回機械工業デザイン賞
「日本産業機械工業会賞」受賞



紙工機械

【コルゲータ】(段ボールシート製造機)



【製函機EVOL】



4. 紙印刷の2009年度業績見通し

1. 事業環境

景気不振での広告減による印刷需要自体の低迷に加え、ファイナンス成立も困難

→顧客の印刷機械への投資意欲冷え込みが継続

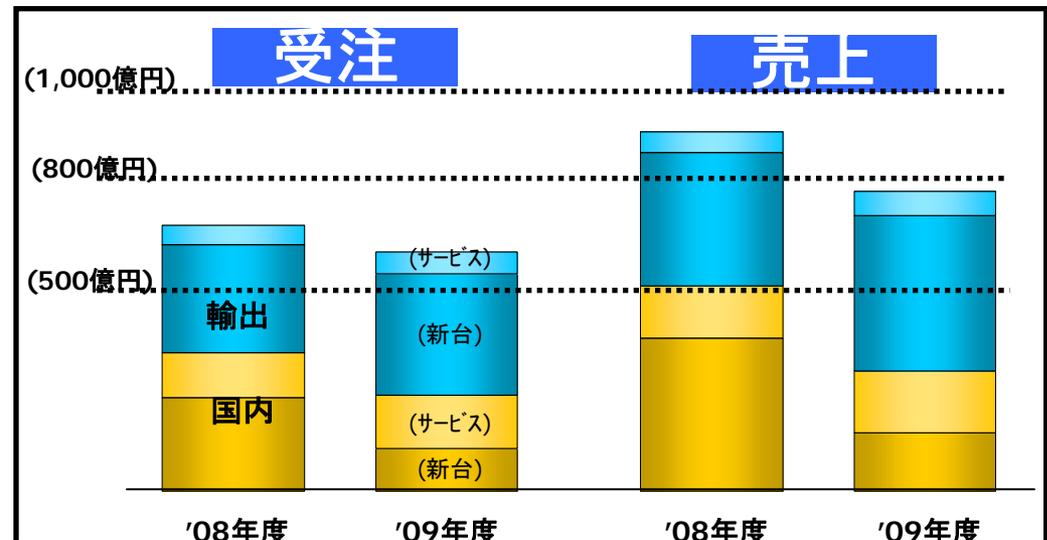
但し、春以降中国で徐々に市況が回復。欧米・インドでも商談の動きが出始めた。

- 枚葉印刷機：中国市場で受注やや回復。他地域も動きが出つつあるが、価格競争が激化
- 商業輪転機：需要回復の兆し無し
- 新聞輪転機：設備更新時期の繰り延べの動きが多いが、合理化投資を狙った投資が出つつある。
- 紙工機械：商談あるものの前年比大幅減であり、価格競争も激化

2. 事業方針

- 海外およびサービス拡販に注力
- 緊急対策【チャレンジ09】の諸施策を実行
- 中長期ビジョンに向けての事業改革の推進

3. 業績見通し



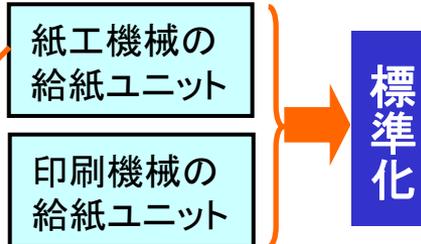
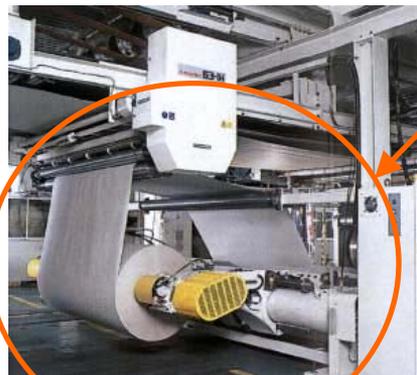
5. 緊急対策「チャレンジ09」の施策①

1. 原価低減活動

◎ものづくり革新による収益性向上

(1)製品横串コストダウン

- ・給紙装置など構造上の類似性のあるユニットを標準化・まとめ発注



LITHOPIA MAX® BT2-850SSS

(2)部品のグローバル調達

- ・内製キーパーツ絞込み：
⇒外作転換部品は優秀サプライヤに委託
⇒玉突きで部品難度調整し、海外調達化
- ・中 / 高難易度部品：
⇒優秀サプライヤとVE/VA協議
 サプライヤ&工作アイデアに加え設計改善注力
- ・低難易度部品：
⇒海外調達化を徹底(⇒円高対策)
⇒組立込みの装置モノへの展開も加速

(3)サプライチェーンマネジメント改革

- ・生産管理システム高度化
⇒部品手配の的確化で、JIT・キット推進
- ・BPT(ビジネス・パートナー・チーム)による
 サプライヤとの協業強化でVE活動加速

2. 緊急対応経費削減

◎事業規模の一時縮小に対応し 経費削減

- 他事業所への応援派遣を増員して実施。追加対策検討中。
 - ・事務所関連委託業務の削減、設計者の社外工事への派遣等も継続実施
- 他事業所などからの融通工事の取り込み
- 多能工化・技量向上への教育実施
 - ・機械加工員の多機種操作、組立員その他製品組立調整の可能化
 - ・機械自主保全スキル向上、さらに、フィールドサービス対応力
 - ・設計者の3D-CAD操作能力向上、演習開発課題による設計能力向上
- 事業所経費・販売経費・広告宣伝費等の徹底削減
- 業務の効率化による残業時間の大幅縮減
- 設備投資計画の見直し

5. 緊急対策「チャレンジ09」の施策③

3. 売上確保

- 商談対応の迅速化と判断の高度化で受注確度向上
- 中国市場を最重点市場として、リソースを傾斜配分
(本邦から営業要員追加派遣、印刷機械独自展示会の追加開催)
- アフターサービス事業拡大
 - ・提案型サービスの推進
客先巡回し、P&Q・TPM診断による予防保全サービス拡大
稼働計設置しデータに基づいた能率向上コンサルサービス実施
 - ・中古機の引取り・整備・転売の推進 (新台購入促進と中古市場の拡大)
- 新機種の世界投入で拡販
 - ・枚葉印刷機: Diamondシリーズ(反転式両面印刷機、厚紙印刷機、小型機種)の展開)
 - ・商業輪転機: MAX+シリーズ(全自動版交換装置搭載など能率向上策徹底)
 - ・新聞輪転機: Diamond Spirit (版コスト低減の4×1機、稼働率向上のプリコン)
 - ・紙工機械: 製函機EVOL (多色刷4色機/簡略仕様3色機 品揃え)

★主な新製品

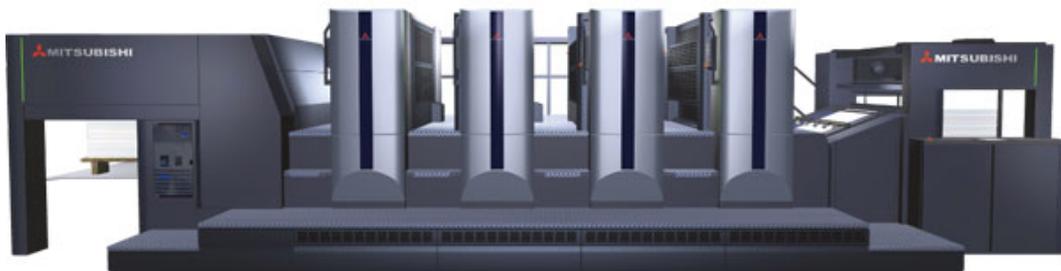
新型枚葉機 **DIAMOND** シリーズ

【特徴】

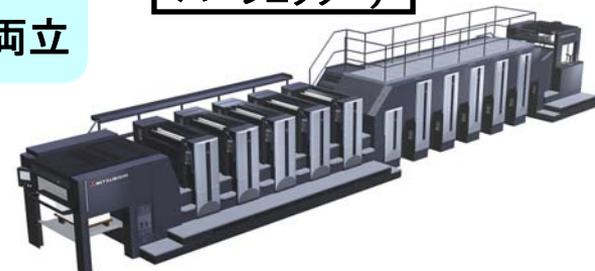
「世界最高水準の印刷品質・印刷速度」と「生産性と操作性の向上」を両立

2008年度グッドデザイン賞
金賞（経済産業大臣賞）受賞

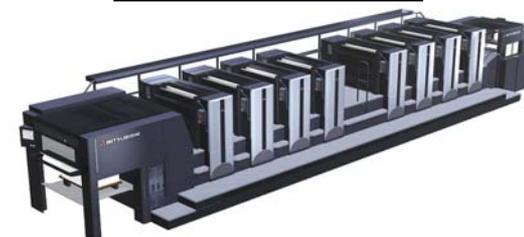
第38回機械工業デザイン賞
「日本産業機械工業会賞」



TP機
(タンデム・
パーフェクター)



反転式両面印刷機



新聞輪転機 **プリコン**の市場投入

【特徴】

1台の輪転機の前半と後半を分割して別個に
運転し、実質2台の輪転機として使える。

2種類の新聞を同時印刷



6. 紙・印刷機械事業部の中長期ビジョン

➤ 印刷機械・紙工機械の新たなニーズを捉えて 成長軌道に復帰

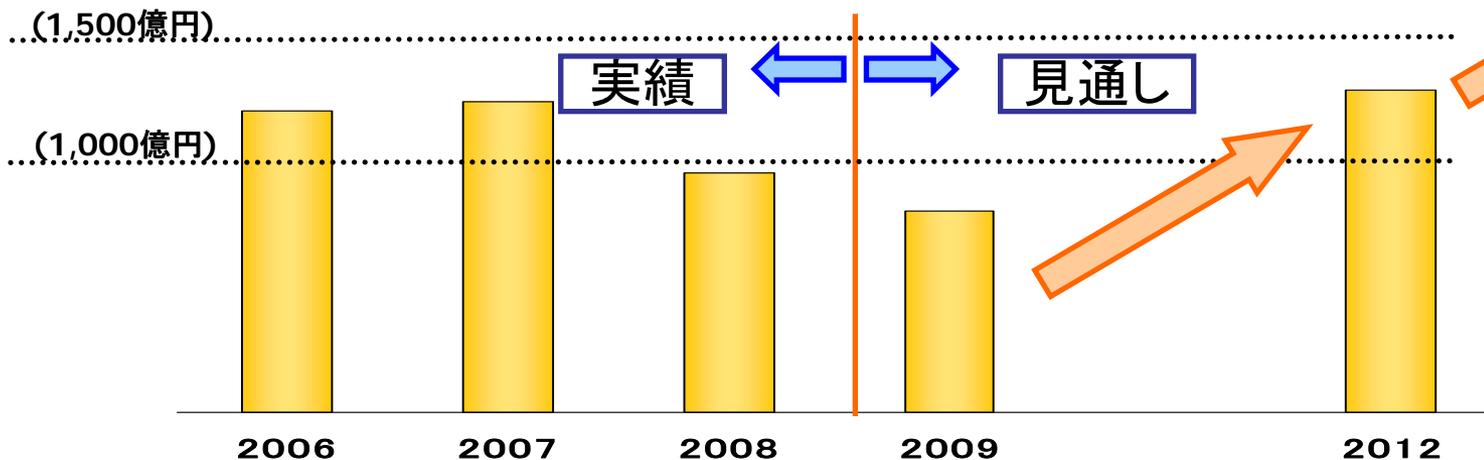
新しいニーズ

- ▶ 新興国市場の拡大
- ▶ 印刷生産性の格段向上
- ▶ 印刷技術の高度化

三菱重工の技術

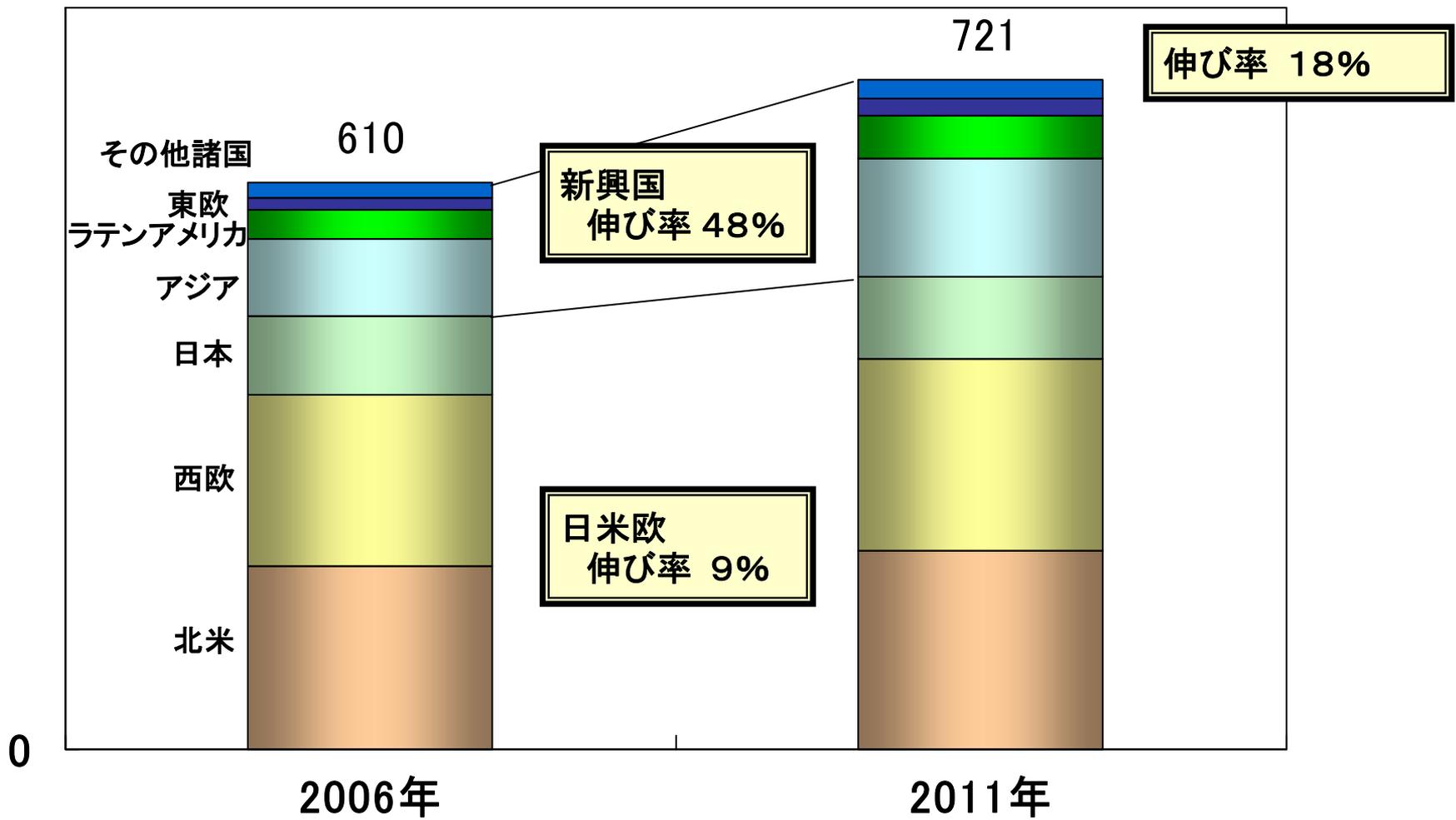
- ▶ よりクリアで精細な印刷画面品質
- ▶ 色・画像認識技術と その応用
色調自動検査・自動調整、断裁位置自動調整
- ▶ 刷版交換など各種付帯作業自動化
- ▶ 高速、かつ、信頼性・耐久性の高さ

売上計画



★世界の印刷物出荷額は新興国を中心に拡大する

(10億US\$)



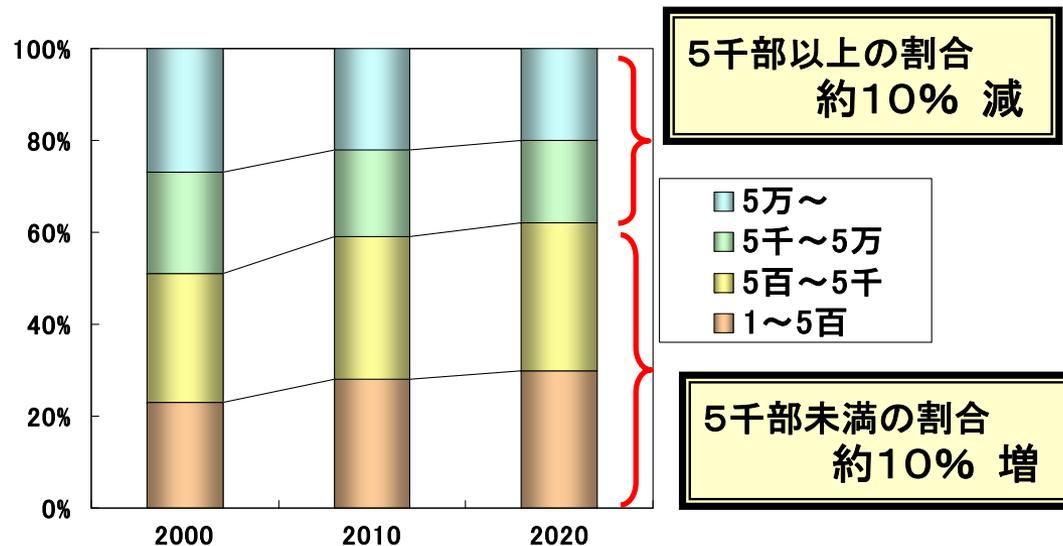
出典: "World Wide Market for Print" PIRA International, 2007

★ 印刷単価低落の一方、作業能率は低下傾向

◆ 一つの刷版で印刷する部数は減少(小ロット化)傾向

紙・板紙の出荷量：横這い ⇔ 刷版材料の消費量：増加
 インキ出荷量 ：微増

印刷物に占めるロット別割合の推移予想



➡ 刷版交換・洗浄・印刷品質調整など

非印刷時間増大で、能率低下

7. 紙・印刷機械事業部の事業方針①

1. 新技術・新製品投入でシェア拡大

- 印刷：顧客の悩みである小ロット化、低単価化へ対応
 - ・刷版交換時間、印刷品質調整時間、保守時間等非印刷時間を極小化
 - ・操作性容易化で効率性向上(ワンマンオペレーション)
- 紙工：小ロット化、環境負荷軽減、新興国需要へ対応
 - ・クイックセットアップ、シート糊付後乾燥の消費熱量の削減
 - ・新興国ニーズにマッチした市場対応機(仕様簡素化・低価格)投入

2. 海外新興市場で事業拡大

- 販売拠点・代理店を新興市場重点に再編成
 - 中国：MHI上海・三菱北人(製造合弁会社)とタイアップし、代理店拡充と拠点展開
 - 欧州：有力代理店開拓し販売体制再編(直販⇒代理店化) インド：新規代理店開拓
- 新興国への営業要員・技術者投入
- サービス体制の強化

7. 紙・印刷機械事業部の事業方針②

3. 海外生産の拡大

- 中国合弁会社での小型枚葉機生産拡大
- 海外市場での現地調達+現地総組立拡大
給紙ロールスタンド・ストッカーなど周辺装置、足場、カバー等
- 枚葉印刷機部品の海外サプライヤを印刷・紙工全製品に拡大
MDによる標準化共通化と関連付け、将来の現地生産化も視野に入れて再編成。

4. 新事業への進出加速

- 印刷関連の高度技術ベースの新製品開発
 - ・次世代デジタル電子印刷機（高速でのオンデマンド印刷が可能）
 - ・精密印刷機（高精細パターンニング技術により液晶パネルフィルターの印刷可能）
 - ・特殊印刷の品揃え拡大（高速コーティング印刷、レンズ形成印刷など）
 - ・微細欠陥検査機（印刷パターンなどの欠陥検出）
 - ・リチウムイオン電池薄膜製造への転用
- 機械工作技術を活用した部品加工事業への進出



この星に、たしかな未来を

